



さいたま市立大宮南中学校

わかとり

学校教育目標

輝く個性 夢きらり

学校だより 6月号

令和6年6月3日(月)発行
〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町2-362
TEL 641-1142 FAX 641-5356

他者の心や身体を傷つける行動を認めない

校長 田村 浩司

5月は、大きな学校行事を無事に実施することができました。2年生では、子どもたちに勤労観、職業観をはぐくみ、学ぶことの意義を考える機会とすること等を目的として、未来くるワーク体験(職場体験)を3日間行いました。地域の各事業所にご協力いただき、本校の2年生は、貴重な経験を積むことができました。事業所の方からは、「仕事内容をすぐに理解してくれた。」「自分たちで考えて、役割分担をしながら仕事を進めていた。」というお話がありました。丁寧に御指導いただき、心より感謝申し上げます。また、3年生は、京都・奈良方面への2泊3日の修学旅行で、歴史や文化、観光地の現状などを肌で感じてきました。3年生が、公共の場でも仲間と協力しながら立派に行動しているところを見ることができ、「南中生らしいな」と誇らしく思いました。6月の学校総合体育大会、体育祭など、まだまだ南中生の活躍が楽しみです。



未来くるワーク(2年生)



修学旅行(3年生)

さて、さいたま市では、新しい環境に慣れて諸問題が顕在化する6月を「いじめ撲滅強化月間」としています。本校でも「さいたま市立大宮南中学校いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめを絶対に許さない、見過ごさない体制づくりに取り組んでおります。本校いじめ対策委員会では、地域や保護者の方々を交えて、年に3回、話し合う機会をもつなど、法の下に社会全体でいじめに立ち向かう体制がつくられています。

先日の朝礼では、いじめ対策推進法が制定された目的や、「いじめである、いじめではない」ということではなく、「他者の心や身体を傷つける行動を認めない」ことが大切であることを、生徒の皆さんに話をしました。今後、各学級で、いじめについて、現状と課題を話し合い、スローガンを考えて、ポスターを作成して掲示します。また、7月には「わかとりいじめ対策委員会」(構成メンバー:生徒会本部、各部部長、学級委員)を開催し、そこでは、生徒自ら主体的にいじめ防止に向けて現状を確認し、できることを話し合うなど、取組を進めていく予定です。

もし、生徒の皆さんが傷ついたり、困ったりしたら、必ず、先生や家族、近くの大人に、助けを求めよう指導しております。クラスや学校には、気の合う人も、合わない人もいます。しかし、気の合わない人に嫌なことを言ったり、したり、ましてや友達を誘ってこのようなことをするのは、絶対に許されない行為です。これには、悪口、うわさ話、個人的なことをSNS等へ書き込むことが含まれるということも忘れてはいけません。

これからも、大宮南中学校では、「他者の心や身体を傷つける行動を認めない」という生徒の意識を高めるとともに、保護者、地域、警察など様々な方々と連携し、全校生徒が安心・安全に、生活できる学校になるよう努めてまいります。保護者、地域の皆様にも、「一人ひとりが、かけがえのない存在であること」「他の人の大切さを認めること」を子どもたちの心にはぐくむことができますよう、御理解、御協力をお願いいたします。